

BLOFで

# 生きものにやさしく 高品質・多収量の米づくり

BLOF理論は、3つの分野に分けて科学的かつ論理的に営農していく栽培技術です。太陽熱養生処理を大きな土台として、ミネラルの補給、炭水化物付き窒素の供給が重要となります。全てが相互的に繋がり、それぞれを深く理解し、実践することにより、「高品質」・「高収量」・「高栄養」の作物を栽培することが可能となります。

(引用 (株)ジャパンバイオフィーム <https://japanbiofarm.com/blof/about-blof.html>)

日時

2026年3月17日(火)  
18:30~20:30

会場

金井コミュニティー  
センター 大ホール  
(佐渡市千種240)

定員

先着60名様 先着申込順

講師

西田 聖 NISHIDA Sei

JA 東とくしま参与  
一般社団法人 日本有機農業普及協会BLOF  
インストラクター  
NPO 法人とくしま有機農業サポートセンター校長

2009年からBLOF理論(生態調和型農業理論)に  
基づく米作りを始める。

JA東とくしま営農指導の立場から本技術論を  
否定的に見ていたが、実践してみて分かった本当の  
米づくり。

ブロフ理論の科学的・論理的にして高効率性が  
実現する米づくりを多くの組合員と情報共有し、  
研鑽しながらブロフ稲作拡大に向け活動中。

申込締切

3月13日(金)



参加申込方法

- ・ 右QRコードの参加申込フォームよりお申込み
- ・ 佐渡市役所 農林水産部 農業政策課へのお電話 (平日のみ)

主催 佐渡市

952-1292 新潟県佐渡市千種232 メール [nousei@city.sado.niigata.jp](mailto:nousei@city.sado.niigata.jp) 電話 0259-63-5117(平日8:30~17:30)